- ○実施日時/令和3年3月5日 14時00分~14時30分
- ○発言要旨

議事	発言
次第1「本市の医 療体制について」	※ モニタリング状況について岡部所長より、本市における病床の状況について健康福祉局より、それぞれ資料に基づき説明を行った。
	 【岡部所長】 ・本日国の諮問委員会があった。報道のとおり、1都3県につき2週間延長することを了承するとの回答をした。今晩、内閣の対策本部で決定する見込み。首都圏は、ステージ3に入り始めたばかりで安定していない。医療機関としては多少楽になったが、ひっ迫状態が解消されたわけではないというのが主な理由。 ・諮問委員会は医療関係者だけではなく、経済関係者なども含まれていて、政府案について了承 ・2月25日に開催された国の分科会において、リバウンド防止策の提言がされていて、宣言解除後の最重要課題となっている。 ・リバウンド防止ということで、会議でも話題になっているのは、変異株についての注意。ファイザーのワクチンについては有効であるというエビデンスが出ている。したがってモニタリングをきちんとやるというのがリバウンド対策となる。
次第2「ワクチンの接種について」	 ※ 資料に基づき、健康福祉局から説明を行った。 【岡部所長】 ・副反応疑いについては、メディアの方も含めて冷静に受け止めてもらえている。現在のところ因果関係を示すものはない。ぜひ、全体に冷静な目で見ていただきたい。今のところ安全上の懸念はない。 【本部長】 ・前回の本部会議で、本市では集団接種、個別接種、巡回接種を併用して接種を進めていくことを決定したが、準備状況はいかがか。 【健康福祉局】 ・集合接種については、教育文化会館及び各市民館の計7か所で準備。医療従事者の確保に向けて市内の医療機関、関係団体と調整を進めており、概ね目途がたっている。施設毎に安全性・効率性を考慮した予診・接種ブース等の検討も進めている。 ・個別接種についても市内の医療機関、関係団体と意見交換を行い、体制整備や適正な移送体制の検討を行い、円滑な個別接種の実施に向けて、準備を進めている。 ・巡回接種については4月のワクチン配布分の接種開始にむけ先行的な接種施設の選定を進めるとともに5月以降の本格的な実施に向けて体制整備を進めている。

【市民文化局長】 ・市民館の会場確保については、各区役所で対応しており、ワクチン接種への協 力ということで、予約のキャンセルにはおおむね了承をいただいているが、 「なぜ市民館だけなのか」などのお叱りや、代替施設の紹介の要望など、時間 を要するケースもある。 【本部長】 ・一大事業なのでご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけていただくようお 願いする。 次第3「緊急事態 ※ 資料に基づき、事務局から説明を行った。 宣言下における本 市行政運営方針に ついて」 その他 【病院局】 ・病院職員への接種について、昨日と本日で市内3病院にそれぞれ1箱、975 回分ずつのワクチンが納品された。早い病院では、3月7日から順次接種を開 始する。 ・集団接種会場へは、3病院から医師、看護師等の応援をする方向で調整してい ・陽性患者の入院状況は3病院とも10名前後となっており、落ち着いてきてい る。 【本部長】 ・これまで本市の状況は常に東京都と連動してきたが、ここにきて川崎では低く なってきている。これは市民の皆様のご協力のおかげだと思っている。しか し、変異株の話もあるため、緊張感をもって、ここでしっかり抑えるというこ とをやっていかなくてはならない。そのためには少し厳しいが、市民の皆様に なんとかご理解いただけるようやっていきたいと思う。 ・ワクチンに関しては市民の皆様の関心のあることだと思うが、予定よりも遅れ ているという状況、ワクチンが配送された時にしっかりと接種ができるよう

準備を進めていきたいので協力をお願いしたい。

以上